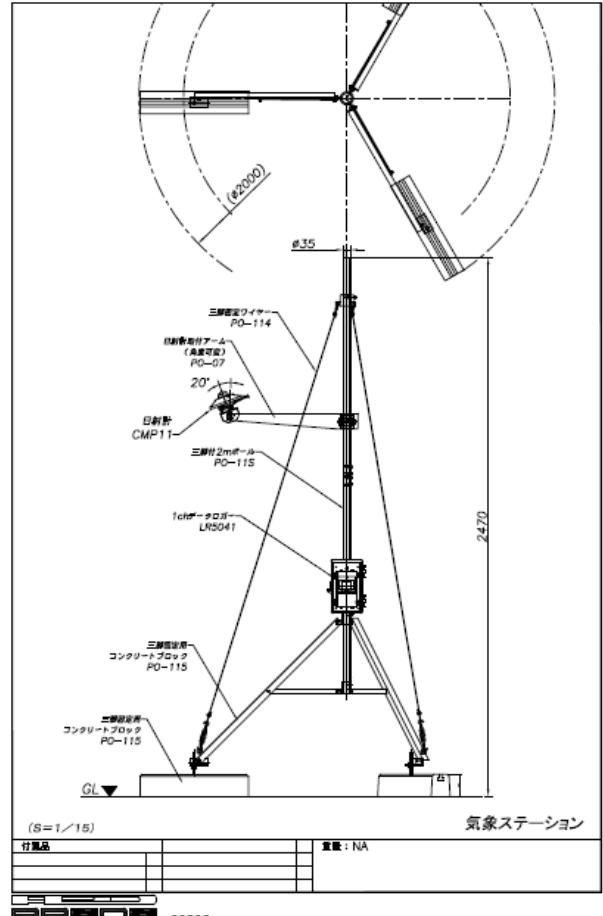


太陽光発電施設



特 徵

この日射観測ステーション太陽光発電プラントの現況調査用のステーションです。

日射計はセカンダリースタンダードの CMP11 を使用し 1 チャンネルロガーで長期無人観測ができます。
2m三脚はプリード PO-11S ステンレスポールを使用しています。

データロガー (LR5041) 電圧 1ch

測定範囲: -50.00~50.00 mV

記録容量: 60,000 データ

記録間隔: 1~30 秒、1~60 分、15 設定

記録モード: 瞬時値記録、統計値記録 (瞬時値・最大・最小・平均値)

記録方法: ワンタイム、エンドレス

インターフェース: 通信アダプタと赤外線通信

電源: 単三アルカリ乾電池 1 本 記録間隔 1 秒で約 2 ル月

日射計: Kipp&Zonen CMP11 (secondary Standard)

他製品: マルチチャンネルデータロガーを使用した総合気象観測装置 (風向風速、温湿度、日射、気圧、雨量、地中温度、地中熱流、積雪深計等)